

(7)小学生のハードル競技は、次の規格により行います。

スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～ゴール
13m	70cm	7m	9台	11m

(8)ハードルの練習は、指定された場所で監督・コーチの付添のもと行って下さい。

#### 【フィールド競技】

(9)フィールド種目の試技順は、プログラム記載のとおりとします。

(10)小学生のフィールド競技の試技は3回とします。

(11)小学1・2年生の走幅跳の踏切線は、危険防止のため砂場から1mとします。また、風力測定は行ないません。

#### 【その他共通】

(12)トラック競技とフィールド競技の出場時間が同じになる時は、トラック競技が優先となります。この場合、競技開始前に競技者係(招集所)に申出るとともに、フィールド競技の審判員にも必ず申出て指示を受けて下さい。

(13)競技を棄権する場合は、招集時間に関係なく競技者係(招集所)に申し出て下さい。

(14)競技用靴のスパイクの長さは、9mmを超えてはなりません。

(15)ウォーミングアップは、第2コーナーの外のウォーミングアップエリアで行って下さい。バックストレートは競技が行われていない時のみ使用できますが、指導者が必ずついて安全に行い、逆走したり走路にとどまったりしないで下さい。

競技場外でのウォーミングアップを行わないでください。

(16)抗議は、チームの公式な代表者から口頭で総務に申し出、その種目の結果の正式な発表後30分以内に行わなければなりません。

ただし、次のラウンドが行われる競技では、結果の正式な発表後15分以内に行わなければなりません。

### 6. アスリートビブス(ナンバーカード)

(1)アスリートビブスは主催者で用意します。競技に着用するユニホームまたはTシャツ等の胸と背にそのままの大きさに四隅を安全ピンでとめてつけて下さい。跳躍競技の選手については胸か背のどちらか一方でよいこととします。

(2)トラック競技出場者は、腰ナンバーカードを競技者係(招集所)で受取り、右腰やや後方に付けて下さい。

### 7. 表彰・記録証

(1)各種目1位～3位まで賞状と賞品を授与します。

競技終了から概ね20分後に表彰を行ないますので、メインスタンド下中央に集合してください。

(2)特別に優秀な成績者に、M・アカデミー名誉会長杯(佐々木秀幸日本陸連顧問)を贈ります。

(該当者がいない場合もあります。)

(3)記録証は希望者に一人100円にて発行します。エントリーシートに印をつけて競技者受付にお申し出下さい。後日郵送します。

### 8. その他

(1)競技中の怪我などの応急処置は主催者が行いますが、それ以後の責任は負いません。

(2)貴重品や衣類の管理は各自・各チームが行い、盗難・置き引き等に十分注意して下さい。

(3)グラウンド内は、運動靴又はスパイクシューズを使用して下さい。また、グラウンド以外(スタンド・ダックアウト・大会本部アスファルト舗装面等)、は、スパイクシューズの使用は禁止します。

(4)ゴミは必ず自宅まで持ち帰って下さい。また、競技場近辺やコンビニ、駅等に捨てて行かないで下さい。

(5)その他不明な点は大会総務に問い合わせして下さい。